

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2016年10週の県全体の定点当たり報告数は、9週の3.79から減少し3.56となった。報告数が多い状態が継続しており、注意が必要である(図1)。

保健所別では、16保健所中6保健所管内で増加し、君津(6.25)、松戸(5.06)、船橋市(5.00)、柏市(4.89)、印旛(4.50)、香取(4.33)、習志野(4.00)が多かった(図2)。

2015年の定点当たり報告数は、過去と比較し多い状態で推移したので、2011年～2015年に報告された75,679例の発生動向についてまとめた。

報告数は、2011年13,933例、2012年14,555例、2013年15,013例、2014年13,431例、2015年18,747例の報告があり、2015年の報告数が多かった(表)。

性別では、男性40,722例(53.8%)、女性34,957例(46.2%)であった(表)

年齢群別報告数は、4～7歳(50.1%)が多かった(表、図1、図2)。

定点当たり報告数

図1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

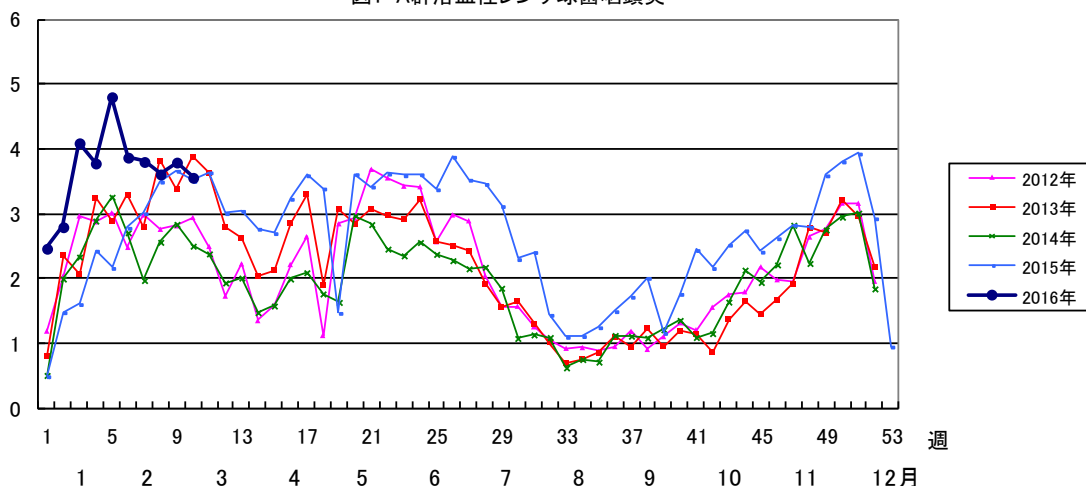


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

□第6週 □第7週 □第8週 □第9週 ■第10週

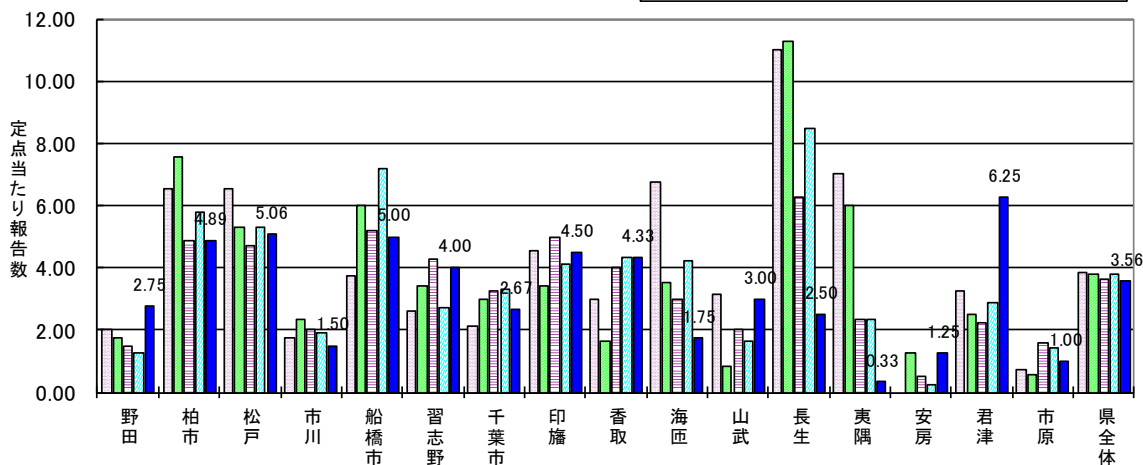


表 2011年～2015年千葉県のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年別・性別・年齢群別報告数

性別	年齢群別	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		合計	
		報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%
男性		7440	53.4	7742	53.2	8247	54.9	7246	53.9	10047	53.6	40722	53.8
女性		6493	46.6	6813	46.8	6766	45.1	6185	46.1	8700	46.4	34957	46.2
	0～5ヶ月	17	0.1	17	0.1	14	0.1	13	0.1	8	0.0	69	0.1
	6～11ヶ月	65	0.5	51	0.4	62	0.4	52	0.4	69	0.4	299	0.4
	1歳	274	2.0	340	2.3	418	2.8	374	2.8	583	3.1	1989	2.6
	2歳	587	4.2	641	4.4	643	4.3	576	4.3	895	4.8	3342	4.4
	3歳	1122	8.1	1058	7.3	1149	7.7	1054	7.8	1454	7.8	5837	7.7
	4歳	1750	12.6	1809	12.4	1857	12.4	1643	12.2	2259	12.0	9318	12.3
	5歳	1922	13.8	2082	14.3	2080	13.9	1830	13.6	2455	13.1	10369	13.7
	6歳	1915	13.7	1874	12.9	1908	12.7	1740	13.0	2311	12.3	9748	12.9
	7歳	1587	11.4	1706	11.7	1643	10.9	1484	11.0	2025	10.8	8445	11.2
	8歳	1246	8.9	1302	8.9	1355	9.0	1124	8.4	1639	8.7	6666	8.8
	9歳	888	6.4	954	6.6	943	6.3	871	6.5	1102	5.9	4758	6.3
	10～14歳	1352	9.7	1458	10.0	1575	10.5	1543	11.5	2240	11.9	8168	10.8
	15～19歳	125	0.9	188	1.3	149	1.0	163	1.2	241	1.3	866	1.1
	20歳以上	1083	7.8	1075	7.4	1217	8.1	964	7.2	1466	7.8	5805	7.7
	合計	13933	100.0	14555	100.0	15013	100.0	13431	100.0	18747	100.0	75679	100.0

図3 2011年～2015年千葉県のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年別年齢群別報告数

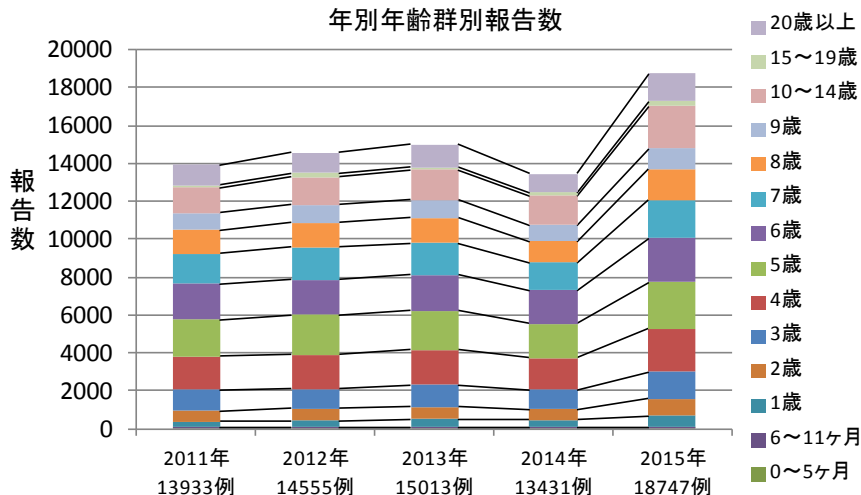


図4 2011年～2015年千葉県のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎 年別年齢群別報告割合

